

2024年10月11日

各位



国際協力銀行との協調融資を実行しました！ ～お取引先のインドでの事業展開を支援～

株式会社池田泉州銀行（頭取兼 CEO 鶴川淳）は、本日、株式会社国際協力銀行（総裁 林 信光、以下「JBIC」）と共に、モラブ阪神工業株式会社（本社 兵庫県 代表取締役社長 島田 尚幸、以下「モラブ阪神工業」）に対し、インド共和国に設立した現地法人 MORABU BENGALURU PRIVATE LIMITED（以下「MBPL」）が行うインド人システムエンジニアの人材派遣事業等に必要な資金について、協調融資を実行しました。当行はこれまでも、JBIC と連携しつつ、お取引先の海外事業展開を各国において支援してきましたが、インド事業向けの協調融資は初の取組みとなります。

本件は、モラブ阪神工業がインド南部のカルナータカ州ベンガルールに設立した MBPL への出資金について、当行が 15 百万円、JBIC が 35 百万円をモラブ阪神工業に対して協調融資するものです。

モラブ阪神工業は、1983 年に設立され、主にシステムエンジニア（SE）をはじめとする技術系人材の派遣やシステム受託開発等を行っている企業です。近年は外国人技術者の日本企業への派遣にも力を入れており、アジア圏を中心に高い技術力を有する外国人技術者が多数在籍しています。インドについては、優秀な技術系人材が多く、世界中から注目を集めていると共に、インド進出日系企業における現地での技術系人材へのニーズも高まっております。今般、モラブ阪神工業は MBPL を設立し、インド進出日系企業や日本企業へのインド人技術者の派遣等を行い、両国の人材交流面での架け橋となることを企図しています。

当行は今後も、こうしたお取引先の海外事業展開に係る資金ニーズへの対応を含め、地元企業の海外事業展開を積極的にサポートしてまいります。

以上